

令和6年度 第1学期始業式（令和6年4月8日）

皆さん、おはようございます。先ほど御紹介した先生方をお迎えし、午後から入学してくる1年生と一緒に、146年にわたる松山東高校の伝統を、さらに新しく創り上げ、未来に繋いでいく、そんな1年にしていきたいと思います。今日から、3年生、2年生となる皆さんには、1年生を東高の仲間として正しく導いてほしい、そのためには、皆さんが、目標に向かって努力する、挑戦する姿、「頑張っていきましょうい」の言葉どおりに、元気に頑張る姿を見せること、それが大切だと思っています。それが一つ目のお願いです。

では、どうやって頑張ればよいのか、そのヒントが、新聞で紹介されていました。愛媛新聞では、この春、東大に合格した人10名以上から話を聞き、その内容をオンライン上で掲載しています。その中には、本校の卒業生が4人含まれています。その話には、共通していたことがありました。それは、「自分の思いをちゃんと言葉にできる」「目標に向けて努力し続けられる」「自分に合った勉強方法を創意工夫する」ことだと、記事では紹介しています。

これは、学習面だけでなく、全てのことに応用できることだと思います。自分の思いをちゃんと言葉にできるかどうか、進学であれば「この大学に進学する」、学習であれば「この苦手科目を克服する」「平均点何点以上」、部活動であれば「インタハイに出場する」「県総体ベスト4で四国大会出場」、そのほか、学校行事や生活面での目標もあるでしょう。それを自分の思いとして、きちんと言葉にしているか、その目標に向けて地道に愚直に努力し続けているか、そして、その目標を達成する方法を、多くの人の話を参考にしながら、自分で創意工夫して実践しているか。皆さんの先輩が言っていることでもあります。ぜひ、今日から始まる新しい学年の第一歩として、意識してみてください。

二つ目のお願いは、3学期の終業式でお話しした、時間を守る、時間を管理する意識を高く持つてほしいということです。そうすれば、東高から広がった「朝の読書」の時間を大切にできるし、心に余裕を持って授業に取り組めます。また、時間を守る意識は、登校時の安全確保、命を守ることにもつながります。終業式で紹介した「大地の花束」の動画、見てくれたでしょうか。改めて皆さんにお薦めします。「大地の花束」、ぜひ見てみてください。

今お願いした二つのこと。「頑張っていきましょうい」の言葉どおり、目標に向かって頑張っていきましょう。時間を管理する意識を高く持つていきましょう。そして、いつも言っていることですが、東高生には、東高生にこそ、広い視野と他者への思いやりを持つていてほしいと思います。それは、皆さんはやがて社会のリーダーになりうる人たちで、社会のリーダーにこそ、広い視野と他者への思いやりの心が必要であると思っていますからです。

これらのことを通して、今日から始まる新年度の生活が、より充実したものになるよう、そして、これからの東高が、今以上にすばらしく、今以上に誇れる学校になるよう期待しています。以上で式辞を終わります。